

# さつきだより



- 株式会社アミックビジネスコンサルティング
- 税理士法人アミック&パートナーズ
- 社会保険労務士法人アミック人事サポート
- 株式会社アミック総研
- アミック行政書士事務所

〒321-0151 栃木県宇都宮市西川田町928-1 TEL:028-908-4411 FAX:028-645-1000

## 『成長政策』

『成長と分配の好循環』を掲げて所得増と経済成長の両立を目指す岸田内閣が発足した。早速岸田内閣の信任を問う『未来選択選挙』に突入。経済政策での重要な論点は新型コロナウイルス感染症対策に加え、成長と格差是正のどちらに軸足を置くかだ。与野党とも生まれた富をいかに「分配」するかを公約に競うが、日本の平均年収は横ばいが続いており、格差是正よりも、低成長を抜け出し分配の為のパイを拡大することの優先度が高いと思う。

月刊誌『文芸春秋』に掲載された現職財務次官の記事によれば、国の長期債務は地方の債務と併せると1166兆円に上り、GDPの2.2倍にも膨らんでいる。現状のまま財政赤字が膨らんでいけば、将来必ず私達国民に負担増が求められる。大幅な所得税や消費税の増税、年金支給額の減少や医療費の負担増などが考えられる。反面コロナ禍で支給された定額給付金などにより、マクロで見た数字では家計も企業もかつてない「金余り」状況にある。選挙の票目当てで公助を更に膨らませようとしていることが、心配でならない。コロナの影響を受け本当に困っている人に適切な給付が行われることは必要だが、日本人みんなに支給することには疑問を感じる。

OECDがまとめた年間賃金データによると、日本は30年間ほぼ横ばいで4%増に留まっている。対して米国は48%増、OECD平均が33%増となっている。日本企業に賃上げを求める声も広がっているが、上場企業の国内売上高は僅か7%しか増えていない。海外での売上高は20年間で2.2倍であり、外需頼みとなっていることは歪めない。企業が持続的に賃金を増やすには、国内事業の付加価値を高めていくことが欠かせない。DXで生産性を高め、新たな成長分野に果敢に取り組み必要がある。

衆院選で分配や格差が焦点となるのは、単純な所得の不平等のみではなく、低い階層から高い階層に行きにくいといった「階層移動の難しさ」も一因だ。こうした格差の固定化対策として公教育の充実を図り、階層を上昇していける機会を増やす必要がある。各政党には分配だけでなく、国の成長に繋がる政策を示して頂きたい。

税理士法人 アミック&パートナーズ 代表社員 谷中 悟

## 「私のおすすめ」

### 【バッティングセンター】

元々高校まで野球をしていましたが、社会人になってから中々野球をする機会もなく、バッティングセンターにも久しく行っていませんでした。今年に入って草野球チームに所属したこともあり行き始めるようになりました。

皆様コロナウイルスの影響で中々遠出も出来ない中、ストレスが溜まっていることかと思えます。私もそうでしたが、バッティングセンターに行き始めて良いストレス解消になるなと感じました。

野球に興味がないという方でも、最近のバッティングセンターはサッカーやバスケ、テニス等も併設している施設も多いので楽しめるかと思えますし、昔に比べて女性の方も増えたなという印象もありますので、ストレスが溜まっている方、運動不足と感じている方は一度行ってみるのは如何でしょうか。

(文：田中)

